

マースクグループの「MCC トランスポート」が、 北九州港（門司）～釜山港間に航路開設

マースクグループの MCC トランスポートが、北九州港（門司）と釜山港を結ぶ定期コンテナ航路（JP2 サービス）を開設しました。

この JP2 サービスは、今年1月からマースクが日本と北米西海岸とを結ぶ航路（TP5）を休止したことに伴い、代替航路として開設されたフィーダーサービスです。

これまでは、博多港・神戸港・名古屋港に寄港していましたが、航路改編により、門司港に寄港を開始することになったものです。

そこで、第1船の寄港を記念して、下記のとおり航路開設を歓迎する式典を行いました。

記

1 歓迎訪船

- (1) 日時 平成27年7月1日（水） 9：15～10：00
- (2) 場所 太刀浦第1コンテナターミナル
MCC SANDIGAN 船内（船長：ガルーチョ ローウェル）
- (3) 内容
- ① 歓迎挨拶 … 北九州市港湾空港局営業担当課長 ミツ廣 託規
 - ② 寄港記念盾贈呈 … 北九州市港湾空港局営業担当課長 ミツ廣 託規
 - ③ 花束贈呈 … 北九州ポートアテンダント 友成 舞
- (4) 出席者 門菱港運（株）

2 新規航路の概要

- (1) 船社 MCC Transport
- (2) 総代理店 MCC トランスポート・シンガポール PTE.LTD 日本支社
- (3) 地元代理店 門菱港運（株）
- (4) 投入船舶

船名	コンテナ積載能力	総トン数
MCC SANDIGAN	1, 118TEU	9, 957G/T

(5) 航路

門司（水）⇒神戸（金）⇒釜山（日/月）⇒博多（火）

3 歓迎訪船の様子



記念品贈呈



花束贈呈



記念撮影